

SSI ニュースレター 2020 年度第 5 号・2021 年度第 1 号 合併号

1. 2020 年度第 5 回理事会について

去る 6 月 12 日 (土) に 2020 年度第 5 回理事会がオンラインで開催されました。

入会者 (正会員 9 名, 学生会員 14 名), 2020 年度事業報告と決算, 監査報告, 2021 年度事業計画と予算, 支部規則の改定, プライバシーポリシーの策定, 研究部会制度の創設, 会合特例規則と事務局規則の制定が認められました。

2. 2021 年度社員総会について

同日 2021 年度定時社員総会がオンラインで開催され, 2020 年度事業報告・決算報告・監査報告, 2021 年度事業計画・予算が承認されました。

また, 2020 年度の理事・監事は任期満了のため, 本社員総会をもって退任となり, 新理事会がスタートいたしました。

3. 2021 年度第一回理事会について

同日 2021 年度第 1 回理事会がオンラインで開催され, 以下の役員体制となりました。

櫻井成一郎 (明治学院大学)	会長, 若手支援委員会委員長, 国際委員長, 学会誌編集委員会副委員長
木村忠正 (立教大学)	副会長・研究活動委員会委員長
北村順生 (立命館大学)	副会長・学会誌編集委員会委員長, 関西支部支部長
岡田勇 (創価大学)	総務委員会委員長
岩井淳 (群馬大学)	表彰委員会委員長
國領二郎 (慶応義塾大学)	国際委員会副委員長
関谷直也 (東京大学)	渉外委員会委員長
服部哲 (駒澤大学)	広報ネットワーク委員会委員長
小笠原盛浩 (東洋大学)	若手支援委員会副委員長
高田洋 (札幌学院大学)	北海道支部支部長
嶋崎真仁 (秋田県立大学)	東北支部支部長
山本佳世子 (電気通信大学)	関東支部支部長
小川明子 (名古屋大学)	中部支部支部長
中俣保志 (香川短期大学)	中国・四国支部支部長
河又貴洋 (長崎県立大学)	九州・沖縄支部支部長, 研究活動委員会副委員長

北村智 (東京経済大学) 監事
野田哲夫 (島根大学) 監事

4. 研究部会制度が始まります

上述のように、2020 年度第 5 回理事会で研究部会の創設が認められました。研究部会とは、複数の機関に所属する会員 3 名以上が集まれば、既存の定例研究会や支部活動とは別に自由に組織いただけるもので、1 年間の活動に対して学会から最大 5 万円の支給金が支払われます。

詳細は追ってアナウンスいたします。みなさまの研究活動にぜひご活用ください。

5. 2021 年度学会大会について

すでにご案内の通り、9 月 11 日 (土)・12 日 (日) に大妻女子大学で 2021 年度 SSI 学会大会をオンライン開催する予定です。10 日 (金) にはプレカンファレンス企画を計画しています。学会大会ウェブサイトも開設されました。

<https://socio.xrea.jp/ssi2021/>

「自由論題報告」「連携報告」「ワークショップ」の発表申込み締切りは 6 月 30 日 (水) 23 時 59 分です。大会ウェブサイトの以下のページからお申し込みください。

<https://socio.xrea.jp/ssi2021/apply/>

一般社団法人社会情報学会
総務委員会

2020 年度事業報告

1. 学会大会

テーマ：「With コロナ時代の社会情報学」

日時：2020 年 9 月 5 日（土）、6 日（日）

会場：同志社大学烏丸キャンパス 志高館 [オンライン (Zoom) 開催]

シンポジウム「With コロナ・After コロナにおける社会情報学

～Society 5.0 の実装社会システムを京都の老舗先進企業と考える～

基調講演「レーベンスヴェルト（生活世界）を対象としたシステムック・デザイン」

講演者：榎木哲夫（京都大学工学研究科教授）

パネルディスカッション

「京都発企業文化が切り開く With コロナ時代の “New Normal” 戦略」

自由論題報告 9 セッション（30 報告）

連携報告 1 セッション

ワークショップ 6 セッション

参加者：139 名

2. 社会総会シンポジウム [定例研究会（実証・政策部門）を兼ねる]

テーマ：情報（科学・技術・社会）の教育をめぐって

～情報知の区分を超えた情報教育の再考～

日時：2020 年 6 月 6 日（土）15:00～18:00

会場：オンライン (Zoom) 開催

プログラム

基調講演

美馬のゆり（公立はこだて未来大学教授）

「教育課程再編上の参照基準（情報学分野）」策定を踏まえた

情報教育参照基準の今後の課題について

上松恵理子（武蔵野学院大学准教授）

「超スマート社会における情報教育の在り方に関する調査研究」を踏まえた

情報教育参照基準の今後の課題について

参加者：約 100 名

3. 研究会・セミナー

定例研究会（理論部門）

タイトル：インクルーシブ教育と AI：AI が提供する「学び」から考える

日時：2021 年 2 月 21 日（日）15:00～18:00

開催形式：オンライン（Zoom）

参加者：約 60 名

第 1 回 SSI 最新手法学習セミナー

テーマ：Excel と Python で学ぶ深層学習

講師：多摩大学 久保田貴文氏

日時：2021 年 2 月 4 日（木）14:00～18:00

開催形式：オンライン（Zoom）

参加者：約 40 名

4. 若手企画

学会大会プレカンファレンス

テーマ：「テクノロジーと人間との創造性: その異同ならびに連動する作用」

日程：2020 年 9 月 4 日（金）17:00～20:00

会場：オンライン（Zoom）開催

参加者：約 70 名

第 14 回若手研究交流会

日本計画行政学会主催・SSI 協賛により、2020 年 3 月に開催の予定であったが、COVID-19 への対処法の先行きが見通せない状況を受け、発表者の発表資料をウェブ上で公開することで代替することとなった。

<http://www.japanpa.jp/info/1188/>

5. 機関誌

和文誌『社会情報学』を、年 3 回（8 巻 3 号：2020 年 7 月 1 日、9 巻 1 号：2020 年 9 月 28 日、9 巻 2 号：2021 年 2 月 28 日）発行した。英文誌『Journal of Socio-Informatics』を年 1 回（Vol.13 No.1：2020 年 9 月）発行した。

6. 広報活動

学会ホームページ（Facebook を含む）の様々な更新

トップページの Information や論文誌情報の更新

学会としての表彰情報や各支部・委員会に関連する情報の更新

学会ニュースレターの発行

No.1: 2020 年 6 月 12 日, No.2: 9 月 17 日, No.3: 12 月 20 日, No.4: 3 月 29 日

会員メーリングリストを通じたメール配信

2019 年 6 月 1 日-2020 年 3 月 31 日で 80 件 (前年度同時期 69 件)

7. 表彰

以下の各賞を授与した。

学会功労賞 遠藤 薫氏 (学習院大学)

学会大会功労賞 2020 年度学会大会実行委員会 (代表: 同志社大学 新川達郎氏)

研究発表優秀賞 山口達男 (明治大学) 「ネットワーク社会における〈告白〉の不可能性」
陳 欣瑩 (東京大学) 「ICT の導入がスキル別雇用に与える影響に関する
時系列変化の研究」
谷口 悠 (東京大学) 「観光促進におけるソーシャルメディアデータの活用可能性」
並木志乃 (東京大学) 「山江村情報化推進員における地域の共助」

8. 若手支援

本年度は若手研究助成について募集し、7 件の応募があり、コロナ禍のためメール審議により書類審査の上、5 件について採用した。採用者には特別会計より給付した。

9. 支部

<東北支部>

研究会の開催 3 月 14 日 (日) 13:00-17:30

東北大学情報科学研究所およびオンライン (Zoom)

ミニシンポジウム『次世代へのメッセージ: 災害記憶の引継ぎ』

一般発表 6 組, ショートプレゼンテーション 2 組

(参加者は対面 19 名, オンライン 8 名の計 27 名 (うち学会員は 8 名))

<関東支部>

2020 年 11 月 15 日 (日) にオンライン (Zoom 会議) の研究発表会を開催

参加者は 9 名 (うち学会員は 7 名)

4 件の研究発表 (うち会員は 2 件, 非会員のうち 1 件は会員申請中)

<中国・四国支部>

中国・四国支部第 1 回研究発表会

日時: 2020 年 12 月 19 日 (土) 13:00~17:50

開催場所: 島根大学 (松江キャンパス) およびオンライン (Zoom 会議)

基調講演, 招待講演のほか, 6 件の一般発表が行われた。

(参加者 16 名 [現地 6 名, オンライン 10 名])

中国・四国支部第 2 回研究発表会

日時：2021 年 2 月 27 日（土）13:30～16:45

開催場所：オンライン（Zoom 会議）

基調講演，招待講演のほか，4 件の一般発表が行われた。

（参加者 12 名）

<九州・沖縄支部>

九州・沖縄支部第 5 回 ICT 経済研究会

2020 年 11 月 17 日（火）13:00～18:00

場 所 九大伊都キャンパス

方 式 オンライン（Zoom：事前登録）

【第一部】 情報化のグローバル化に関する産業分析

【第二部】 令和 2 年版『情報通信白書』で最新動向を読み解く

【第三部】 レクチャーシリーズ（日本経済学会全国大会報告から）

（参加者 27 名，内会員 6 名）

九州・沖縄支部研究報告会（支部関係会員へのみ案内）

2021 年 2 月 15 日（木） 14:00～16:30

九州大学伊都キャンパス

オンライン方式（Zoom 配信：事前登録）

（参加者 21 名，内会員 6 名）

10. 総会

2020 年 6 月 6 日（土）に社員総会をオンライン形式で開催し，各種報告のほか，以下の付議事項を審議した。

付議事項	結果
第 1 号議案：2019 年度事業報告の承認に関する件	承認
第 2 号議案：2019 年度収支決算報告の承認に関する件	承認
第 3 号議案：一般社団法人社会情報学会の会費等の金額に関する規程の変更の件	承認
第 4 号議案：2020 年度事業計画の承認に関する件	承認
第 5 号議案：2020 年度収支予算の承認に関する件	承認
第 6 号議案：名誉会員の承認に関する件	承認

11. 理事会

- 第 1 回理事会 6 月 6 日 理事 12 名, 監事 2 名, オブザーバー 3 名が出席
第 2 回理事会 9 月 5 日 理事 9 名, 監事 2 名, オブザーバー 2 名が出席
第 3 回理事会 12 月 12 日 理事 10 名, 監事 2 名, オブザーバー 2 名が出席
第 4 回理事会 3 月 13 日 理事 10 名, 監事 1 名, オブザーバー 3 名が出席
第 5 回理事会 6 月 12 日 (議事録未確定)

1 2. 委員会

本学会が目的とする事業を達成するため下記委員会において, 学会大会, シンポジウム, 研究会等の開催, 機関誌の発行, 表彰, 他機関との連携, 社会情報に関する情報発信, その他について検討した。

総務委員会 年 14 回開催 (すべてメール審議)

研究活動委員会 年 3 回開催 (大会企画委員会 年 2 回開催)

広報ネットワーク委員会 年 1 回開催 (常時活動)

表彰委員会 年 2 回開催

1 3. 選挙

選挙管理委員会 (委員長: 後藤晶) を組織し, 評議員選挙・役員候補者選挙・会長選挙を実施し, それぞれ 30 名の評議員・11 名の役員候補・1 名の会長候補と 1 名の副会長候補を選出した。今回は初のオンライン選挙となった。

1 4. 会員の異動状況

	2019 年度末現在	2020 年度末現在	増減
正会員	518	480	-38
学生会員	79	69	-10
名誉会員	7	8	+1
団体・賛助会員	4	4	0

2021 年度事業計画

[目的]

社会情報学とその応用についての研究成果の公表, 知識の交換, 内外の関連学会との連携協力等を行うことにより, 社会情報学の進歩と普及をはかり, 学術の振興と社会の発展に寄与することを目的とする。

[事業]

上記の目的を達成するために, 次の事業を行う。

- 一 学会大会, シンポジウム, 講演会並びに研究会等の開催
- 二 機関誌, 研究報告書, その他の刊行物の発行
- 三 その他必要と認められる事業

[個別の事業]

1. 学会大会

日時: 2021 年 9 月 11 日 (土), 12 日 (日)

開催校: 大妻女子大学 (全面オンライン開催)

※ 9 月 10 日 (金) のプレカンファレンスについても企画を検討する

2. 社員総会シンポジウム [定例研究会 (理論部門) を兼ねる]

テーマ: AI・COVID-19 時代のシティズンシップ

日程: 6 月 12 日 (土)

開催形式: オンライン (Zoom)

3. 各種研究会

定例研究会 (実証・政策部門)

共通テーマ「島/人の移動/モビリティ」(仮)

①開催地: 長崎 (対馬・壱岐)

テーマ: SDGs と島嶼社会情報学 (仮)

開催形式: ハイフレックス (島間をネットでつないでマルチ会場からの Zoom 配信)

開催時期: 今秋または来年初春頃

備考: 九州支部との共催開催も検討

②開催地: 四国

テーマ: モビリティ

開催形式: ハイフレックス

開催時期：本年夏または冬頃

備考：中国・四国支部との共催開催も検討

定例研究会（数理部門）

例年通り，第 28 回社会情報システム学シンポジウムを兼ねて，1 月末頃の開催に向けて企画を進める。

若手企画（公募研究会）

タイトル：COVID-19 と情報格差——社会情報学的探究

趣旨： 理論，実証，計量などの研究手法，ミクロ・マクロの視座を問わず，COVID-19 の流行以降の情報格差について，多様な学術分野を背景とする若手研究者に報告を行ってもらい，相互の学術的知見の交流とこのテーマに関する学術知を蓄積することを目的とする。

最新研究手法についてのセミナー

最新の研究手法を集中的に学ぶセミナー（第 2 回）の企画を検討

研究部会新設

10 月開始を目標に制度設計を行う。

4. 機関誌

和文誌『社会情報学』を，年 4 回（9 巻 3 号：2021 年 5 月，10 巻 1 号：2021 年 6 月，10 巻 2 号：2021 年 12 月，10 巻 3 号：2022 年 3 月）発行する。英文誌『Journal of Socio-Informatics』を年 1 回（Vol.14 No.1：2021 年 9 月）発行する。また，審査・編集作業の一部をアトラス社への委託を開始する。

5. 若手支援

昨年に引き続き若手研究助成を行うと共に，若手のための育志賞その他の該当する推薦応募の機会があれば，継続していく。また若手支援策については継続して検討していく。

6. 支部活動

<北海道支部>

研究会開催を検討する。

<東北支部>

研究会を 3 月に秋田およびオンライン（Zoom）にて開催する。

ゲストスピーカー2 名による招待講演を企画する予定。

< 関東支部 >

例年同様の研究会開催を検討する。

< 中部支部 > 第 12 回中部支部研究会を今冬に予定。

※開催は芸術科学会中部支部および情報文化学会中部支部との合同開催を予定。

< 中国・四国支部 >

「島／人の移動／モビリティ」(仮) 研究会【モビリティ編】(2021 年度定例研究会(実証・政策部門) と共催) の開催

開催時期：本年夏または冬頃

中国・四国支部研究発表会の開催

開催時期：本年冬頃

< 九州・沖縄支部 >

学会大会(開催校：大妻女子大学／全面オンライン開催)でのワークショップ企画・運営
(2021 年 9 月 11～12 日)

テーマ：『情報通信白書』から読む社会情報学(仮)

「地域社会情報学」研究会【島嶼編】の開催(2021 年, 時期未定・場所候補：壱岐・対馬)
テーマ：SDGs と島嶼社会情報(仮題) [研究活動委員会実証・政策部門との共同企画]

「ICT 経済研究会」第 6 回の開催(2021 年 11 月下旬, 於九州大学伊都キャンパス)
InfoCom 情報経済研究会との共同企画, 九州大学において開催

支部総会+若手研究会の開催(2022 年 2 月中旬, 於九州大学伊都キャンパス)

7. 総会・理事会・委員会

2021 年 6 月 12 日(土)に通常総会を開催し, 2020 年度決算, 役員の選任, 2021 年度予算, 他の議案について審議する。理事会は年 4 回以上開催する。委員会を随時開催し, 学会大会, シンポジウム, 研究会等の開催, 機関誌の発行, 社会情報に関する情報発信, 調査研究, 提言作成, その他について検討する。広報ネットワーク委員会で業者委託による学会ホームページの刷新等を検討する。

(一社) 社会情報学会 SSI ニュースレター2020 年度第 5 号・2021 年度第 1 号 合併号
2021 年 6 月 16 日

一般社団法人社会情報学会 一般会計決算書

自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日 (単位: 円)

大科目	中科目	小科目	決算額	予算金額	増減金額	備考
I 収入の部						
1 会費収入						
	正会員		3,960,000	3,840,000	120,000	
	正会員(減額)		65,000	0	65,000	
	学生会員		185,000	0	185,000	
	団体会員		200,000	300,000	-100,000	
	賛助会員		0	0	0	
	過年度会費		345,000	440,000	-95,000	
2 事業収入						
	学会大会余剰金			0	0	
3 雑収入						
	受取利息		97	0	97	
	著作権収入		98,089	50,000	48,089	
	その他雑収入		0	0	0	
当期収入合計 A			4,853,186	4,630,000	223,186	
II 支出の部						
1 事業費						
	和文学会誌発行費		800,250	1,000,000	-199,750	年 3 回発刊、学会誌 XML 化費用
	英文学会誌発行費		40,700	150,000	-109,300	年 1 回発刊、翻訳
	学会誌査読料		361,920	500,000	-138,080	和文誌、英文誌査読料
	会員名簿作成費		0	0	0	
	委員会運営費		112,307	1,050,000	-937,693	
		研究活動委員会	0	500,000	-500,000	謝金、旅費、研究会アルバイト
		学会誌編集委員会	0	100,000	-100,000	旅費
		総務委員会	0	30,000	-30,000	会議用スピーカーフォン、旅費
		表彰委員会	112,307	230,000	-117,693	学会賞副賞、審査謝金
		若手支援委員会	0	100,000	-100,000	
		国際委員会	0	30,000	-30,000	
		渉外委員会	0	30,000	-30,000	
		広報ネットワーク委員会	0	30,000	-30,000	
	支部助成費		130,000	130,000	0	関東・関西・九州沖縄支部
	関連学会費		75,000	100,000	-25,000	横幹連合、社会学系コンソシアム他
	学会大会補助費		732,071	500,000	232,071	
	シンポジウム開催費		155,568	100,000	55,568	社会情報システム学シンポジウム共催金他
	事業費合計		2,407,816	3,530,000	-1,122,184	
2 管理費						
	会議費、慶弔費		0	10,000	-10,000	会場費他
	旅費交通費		38,500	200,000	-161,500	理事会、総会交通費
	通信費		135,218	150,000	-14,782	サーバー、NTT、切手、メール便
	消耗品費		60	100,000	-99,940	封筒、用紙、のし袋他
	業務委託費		1,423,190	1,700,000	-276,810	緒方会計士、勝美印刷(事務局)
	支払手数料		25,410	30,000	-4,590	振込手数料
	選挙費用		588,500	500,000	88,500	コピー、旅費、封筒、後納料金
	法人税等		70,000	100,000	-30,000	都税(均等割)
	租税公課		2,250	150,000	-147,750	法人登記費用、印紙税
	新聞図書費		8,383	0	8,383	学術の動向購読料
	総会費用		54,548	50,000	4,548	謝金、弁当代、アルバイト代
	管理費合計		2,346,059	2,990,000	-643,941	
3 特別勘定繰入						
			0	0	0	
4 予備費						
	予備費支出		0	500,000	-500,000	
当期支出合計 B			4,753,875	7,020,000	-2,266,125	
当期収支差額 C=A-B			99,311	-2,390,000	2,489,311	
前期繰越収支差額 D			19,892,812	19,892,812	0	
次期繰越収支差額 C+D			19,992,123	17,502,812	2,489,311	

一般社団法人社会情報学会 特別会計決算書

自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日 (単位 : 円)

大科目	中科目	決算額	予算金額	増減金額	備考
I 収入の部					
1 雑収入	特別会計繰入	0	0	0	
	受取利息	24	0	24	
当期収入合計 A		24	0	24	
II 支出の部					
1 事業費	大会支援	800,000	50,000	750,000	
	海外支援	0	400,000	-400,000	
	事業費合計	800,000	450,000	350,000	
2 管理費				0	
	振込手数料	5,940	0	5,940	
	管理費合計	5,940	0	5,940	
当期支出合計 B		805,940	450,000	355,940	
当期収支差額 C = A - B		-805,916	-450,000	-355,916	
前期繰越収支差額 D		2,556,591	2,556,591	0	通帳残 2,637,077 円
次期繰越収支差額 C + D		1,750,675	2,106,591	-355,916	

(一社) 社会情報学会 SSI ニュースレター2020 年度第 5 号・2021 年度第 1 号 合併号
2021 年 6 月 16 日

一般社団法人社会情報学会 2021 年度予算 (一般会計)

I 収入の部		2021 年度予算	増減金額	2020 年度決算	
1 会費収入					
	正会員	4,000,000	40,000	3,960,000	
	正会員 (減額)	0	-65,000	65,000	
	学生会員	0	-185,000	185,000	
	団体会員	200,000	0	200,000	
	過年度分	350,000	5,000	345,000	
2 事業収入					
	学会大会余剰金	0	0	0	
	研究部会余剰金	0	0	0	
3 雑収入					
	受取利息	0	-97	97	
	著作権収入	80,000	-18,089	98,089	
当期収入合計		4,630,000	-223,186	4,853,186	
II 支出の部		2021 年度予算	増減金額	2020 年度決算	
1 事業費					
	和文学会誌発行費	1,000,000	199,750	800,250	
	英文学会誌発行費	100,000	59,300	40,700	
	学会誌査読料	400,000	38,080	361,920	
	学会大会補助費	700,000	-32,071	732,071	
	シンポジウム開催費	150,000	-5,568	155,568	
	表彰費	150,000	37,693	112,307	
	ホームページ刷新費	800,000	800,000	0	
	研究部会費	400,000	400,000	0	
	支部助成費	86,924	-43,076	130,000	
		東北支部	0	-50,000	50,000
		関東支部	26,924	-3,076	30,000
		中部支部	10,000	10,000	0
		中国四国支部	50,000	50,000	0
		九州沖縄支部	0	-50,000	50,000
	関連学会費	100,000	25,000	75,000	
	事業費合計	3,886,924	1,479,108	2,407,816	
2 管理費					
	会議費	10,000	10,000	0	
	旅費交通費	200,000	161,500	38,500	
	通信費	150,000	14,782	135,218	
	消耗品費	10,000	9,940	60	
	業務委託費	2,360,000	936,810	1,423,190	
		編集作業委託	860,000	860,000	0
		事務作業委託	1,250,000	49,552	1,200,448
		経理作業委託	250,000	27,258	222,742
	支払手数料	30,000	4,590	25,410	
	選挙費用	0	-588,500	588,500	
	法人税・租税公課等	100,000	27,750	72,250	
	新聞図書費	10,000	1,617	8,383	
	総会費用	50,000	-4,548	54,548	
	管理費合計	2,920,000	573,941	2,346,059	
当期支出合計		6,806,924	2,053,049	4,753,875	
		2021 年度予算	増減金額	2020 年度決算	
当期収支差額		-2,176,924	-2,276,235	99,311	
前期繰越収支差額		19,992,123	99,311	19,892,812	
次期繰越収支差額		17,815,199	-2,176,924	19,992,123	

一般社団法人社会情報学会 2021 年度予算 (特別会計)

I 収入の部		2021 年度予算	増減金額	2020 年度決算
1 雑収入				
	受取利息	0	-24	24
当期収入合計		0	-24	24
II 支出の部		2021 年度予算	増減金額	2020 年度決算
1 事業費				
	海外旅費支援	0	0	0
	大会旅費支援	0	0	0
	研究助成制度	800,000	0	800,000
	事業費合計	800,000	0	800,000
2 管理費				
	振込手数料	6,000	60	5,940
	管理費合計	6,000	60	5,940
当期支出合計		806,000	60	805,940
		2021 年度予算	増減金額	2020 年度決算
当期収支差額		-806,000	-84	-805,916
前期繰越収支差額		1,750,675	-805,916	2,556,591
次期繰越収支差額		944,675	-806,000	1,750,675